

令和元年度「愛媛県景観形成推進会議」開催状況

活動概要：当会議は、景観形成に関する情報交換、景観形成推進方策の検討及び景観形成に関する調査・研究等を目的とし、関係機関が協働して「愛媛らしい景観形成」の推進を図るために開催するものである。

開催日時：令和元年5月15日（水）14：30～16：00

開催場所：愛媛県水産会館 6階 大会議室

主催：愛媛県（都市計画課）

議事：(1)副会長の選任

規約に基づき、会長が副会長を指名し、今年度は鬼北町建設課長が行うこととなった。

(2)平成30年度活動実績報告

(3)令和元年度年間計画(案)について

平成30年度に行った活動報告を行った。また、令和元年度の活動予定について説明を行った。

説明事項：(1)県内の景観計画の概要について

平成30年12月5日に鬼北町が新たに計画を策定し、全20市町中15市町が景観計画策定済みとなった。また、同年12月19日に西予市が明浜町狩浜地区を新たに景観計画区域に指定した。未策定市町においては、早期の計画策定に向け住民調整等を図るよう依頼を行った。

(2)景観形成アドバイザー制度について

平成30年度のアドバイザーの利用件数は5件であった。市町に対し、景観計画策定におけるアドバイスや住民への景観啓発活動に対し積極的に利用するよう依頼を行った。

最近の事例：鬼北町景観計画について

鬼北町景観計画策定までの取り組みを鬼北町建設課より発表。

講演：「景観法」及び「歴史まちづくり法」の活用について

国土交通省四国地方整備局建政部による景観法及び歴史まちづくり法の制度概要、活用状況及び最近の話題について説明をいただいた。